



国際交流プログラム

本学では、海外大学との交流協定に基づき、様々な学生交流プログラムを実施しています。海外の学生との交流や歴史・文化体験は、語学力や国際感覚を磨くだけでなく、視野の広がりや自己成長のきっかけとなっています。



初!カッセル大学への海外短期研修

本学とカッセル大学は、両大学の教育・研究などの分野における学術的・文化的交流の発展を目指し、2019年4月に覚書を締結しました。

カッセル大学はドイツの中央部にあたるヘンセン州・カッセル市に位置し、1971年に設立されたドイツでは比較的新しい州立大学です。学生数はおよそ24,000人で、特に環境工学に長けており、学部は土木工学、建築・都市計画・ランドスケーププランニング、経済学などの11学部があります。

まずは、第1回目の研修プログラムを2019年8月下旬から3週間行い、本学学生10名が参加します。本研修プログラムは、カッセル大学で、ドイツのツーリズム、産業、再生エネルギーなどのテーマを経営と環境の両側面から英語で学び、専門的な内容を英語で理解し、発信する力を培います。本学で初めてとなる英語中級レベル程度以上(CEFR B1レベル)を対象とした海外短期研修です。今後もドイツの環境と経営の専門分野について英語で学べる研修プログラムを相互協力により実施していく予定です。



▲ カッセル大学キャンパス



▲ カッセル大学キャンパス内の様子

◆ 本学の語学留学プログラムは、他にも・・・

アメリカ、オーストラリア、ニュージーランド、カナダ、韓国、中国の大学への研修も設けています。(短時間で集中的に語学研修と文化体験ができるよう開設しているプログラム)



留学生支援 留学生の親睦歓迎会を行いました

今年入学した外国人留学生が早く本学に馴染んで円滑に学生生活を送ることができるよう2019年5月31日に親睦歓迎会を行いました。会には日本人学生、在学外国人留学生及び江崎学長をはじめとする教職員も参加して、お互いの国の文化について話したり、大学や鳥取での生活について質問するなどして、楽しく談笑する姿が見られました。今後もこのような外国人留学生と日本人学生の交流の場などを通じて、互いの文化を理解し合い、国際的に活躍できる人材の育成を目指します。



▲ 留学生の親睦歓迎会の様子